

神谷中サブファミリー

施設一体型小中一貫校

『新築基本設計ワークショップ』

第4回目は11月27日(火)に神谷ふれあい館にて開催しました。

第4回「新築基本設計ワークショップ」の概要

検討事項① 整備コンセプトを考えよう！！

新築計画を進めるにあたり「整備コンセプト」を検討しました。

前回のグループワークの中でいただいた意見を基に4つの整備コンセプトを提案し、どの整備コンセプトが相応しいか意見を出し合いました。



＜提案した4つの整備コンセプト＞

- まちを彩る「学びのランドマーク」
- 地域(まち)に響く「緑の和」
- とともに学び、ぬくもり溢れる学校
- 多彩な創造の和が奏でる未来の杜

発表時には各班から4つの整備コンセプトを基に新たなコンセプト案がそれぞれ提案されました。

検討委員、傍聴された方々、事務局の全員で多数決を行うことになり、1番多くの票を集めた下記のコンセプトが、整備コンセプトとして選ばれました。

＜各班から提案された整備コンセプト＞

- ①地域とともにぬくもり溢れる学舎
- ②都の北を彩るぬくもり溢れる学舎
- ③緑あふれる「学びの和」

整備コンセプト

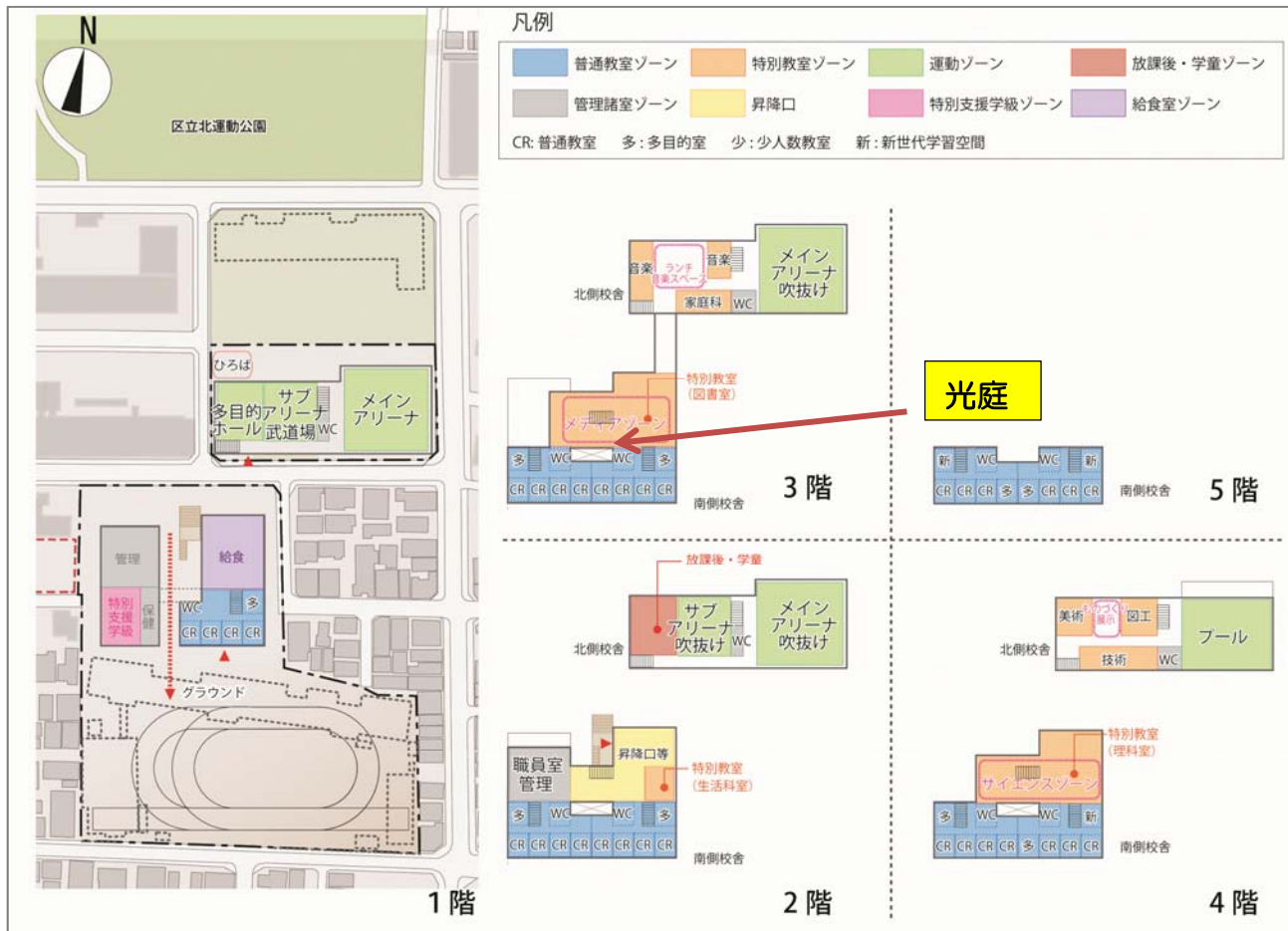
ま ち

都の北を彩るぬくもり溢れる学舎



検討事項② 施設の配置を考えよう！！

前回のワークショップでいただいた「吹き抜けや光を取り込んで明るい空間にしたい」、「グラウンドに抜ける通路は明るい場所にしたい」という意見をもとに「光庭」を設けた新たな配置案を作成しました。その上で、さらに「良いところ」、「気になるところ」を模型を用いて、3班に分かれて検討し、発表しました。



<主な意見>

<学習環境>

- ・少人数教室は引戸で廊下と一体で使用できると良い。
- ・南校舎低層部屋上はテラスや屋上庭園として利用できると良い。
- ・オープンスペースに面する教室の出入口は、児童、生徒の落ち着きを図る為、オープンタイプでなく、前後の出入口としてほしい。

<動線計画>

- ・1階普通教室は雨天時に濡れずに出入口まで向かえると良い。

<近隣配慮・防災>

- ・災害時に全教室の児童、生徒が体育館に向かうまでには時間を要するのでグラウンドにも円滑に避難できるようにしてほしい。

<北側校舎と隣接する公園との関係>

- ・北側校舎は公園側からもアクセスできると良い。
- ・学童の遊び場として公園も使用できるようにしたい。
- ・公園と一体に感じられるような北側校舎を計画してほしい。
- ・運動会や音楽の練習に公園を使えると良い。



検討委員の皆様のご協力により、施設配置案及び整備コンセプトがまとまりましたので本ワークショップは第4回をもちまして終了いたします。

引き続き、アンケートや検討会でいただいたご意見を参考にしながら、施設一体型小中一貫校の新校舎について検討を深めてまいります。

～引き続き検討していくこと～

- 学校の正門については、今後の外観、外構計画の中で立派な顔が創るよう検討。
- 教材庫、教材スペースの確保については、廊下、オープンスペースの作り方の工夫で要望を実現できるよう検討。
- メディアセンターと北側校舎に向かう動線については、間仕切や家具配置を工夫し、動線が交錯しないよう検討。
- プールの深さを調整できるように可動床とし、可動屋根を設置することを検討。また、通年で広場として利用可能な構造にすることも併せて検討。
- 神谷公園の記憶が残るよう、自然豊かで神谷公園の記憶の残る外構計画となるよう工夫。
- 避難を考慮し、昇降口は人数に対応した昇降口を検討。
- メインアリーナを十分大きな計画とし、地域開放・学校授業の相互の利用が行えるよう運用の観点からメインアリーナ、サブアリーナは別々で設けることを検討。



報告会のお知らせ

このたび、検討会で施設配置案と整備コンセプトとがまとまりましたので、地域の皆様にご報告させていただく会を以下のとおり開催いたします。

ご多用中の折とは思いますが、ぜひご来場いただきますようよろしくお願いいたします。

～新築基本設計検討会報告会のご案内～

日時 平成30年12月13日(木)

午後6時30分

場所 神谷ふれあい館 第一ホール

(神谷区民センター内)



過去のワークショップの資料等については、以下の北区ホームページで紹介しています。

- 北区ホームページ「施設一体型小中一貫校の改築」
ホーム>子育て・教育>小・中学校>学校の改築・改修
>施設一体型小中一貫校新築基本設計ワークショップ

～問い合わせ先～

教育振興部 学校改築施設管理課
電話 3908-9277
FAX 3910-6885

